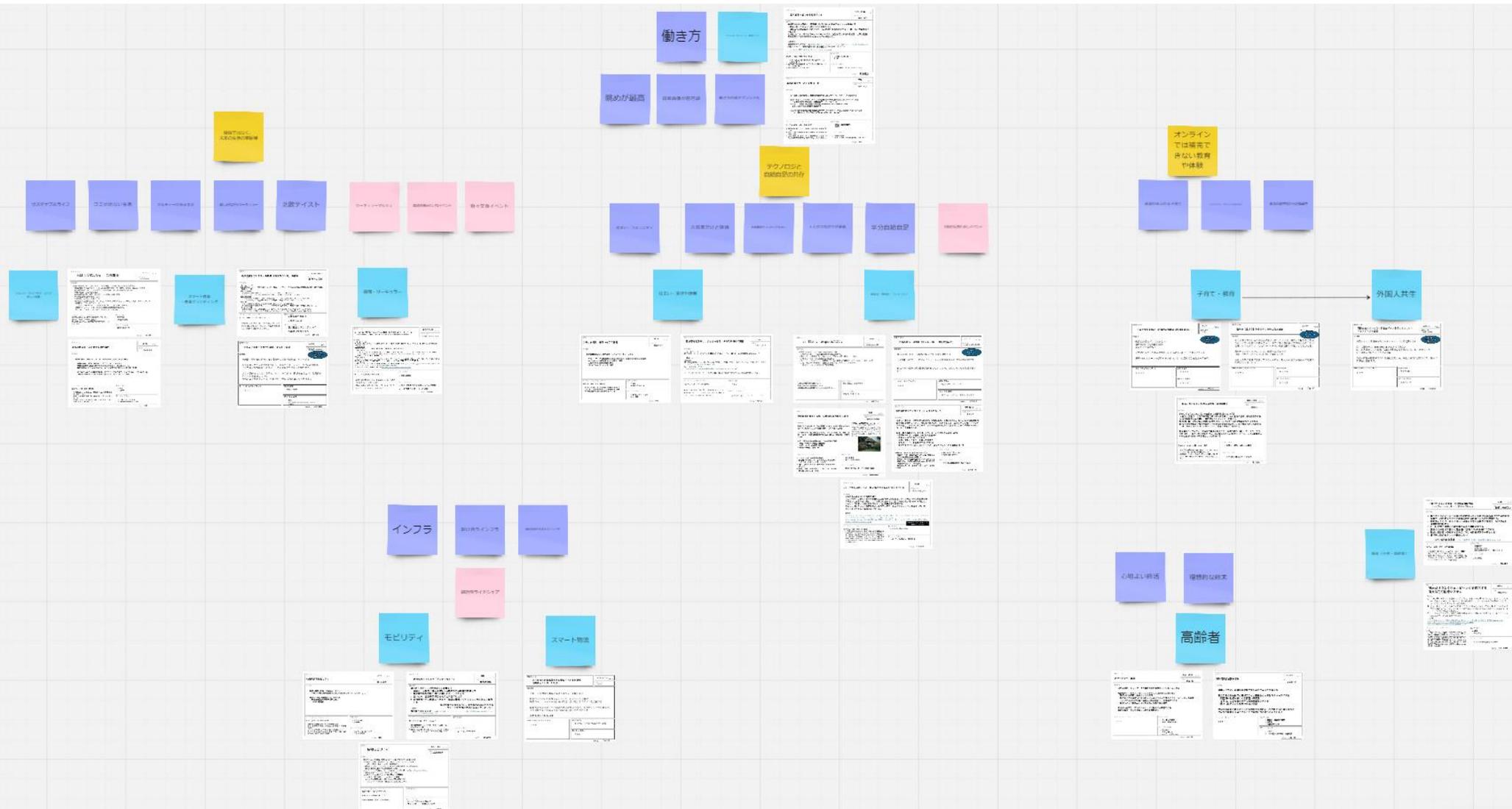


■ 2050年まちづくりを実現するための事業アイデア

ワークシート 全体像



模倣ではなく、
未来の生活の実験場

サステナブルライフ

ゴミが出ない生活

カルチャーがある生活

楽しみながらサーキュラー

北欧テイスト

サーキュラーマルシェ

森道市場みたいなイベント

物々交換イベント

マルシェ・グローサリーストア
新しい流通

おはようマルシェ in 卸売市場

2025〜

地域社会の発展を促すイベントを創出。 (平日午前中に月1回開催予定)

- ・ 食品卸売店と生産者をつなぐ新しい流通の創出。 (地元産品を積極的に取り扱う。)
- ・ 食品卸売店、生産者、消費者が一堂に集い、交流を深め、コミュニケーションを図る。
- ・ 食品卸売店、生産者、消費者が一堂に集い、交流を深め、コミュニケーションを図る。
- ・ 食品卸売店、生産者、消費者が一堂に集い、交流を深め、コミュニケーションを図る。

スマート農業
・ 農業ブランディング

農業を味わえないスマート農業「長浜ブランド」の確立

2030-2040

田村・山根部

【狙い】
スマート農業の導入による生産効率の向上と、生産者の負担軽減。

【狙い】
スマート農業の導入による生産効率の向上と、生産者の負担軽減。

循環・サーキュラー

循環・サーキュラー

2025-2030

循環・サーキュラー

循環・サーキュラー

市場跡地のライフスタイル複合施設

2030

市場跡地のライフスタイル複合施設

市場跡地のライフスタイル複合施設

南長浜ビティックタウン構想：ブランド開発

2030-2040

南長浜ビティックタウン構想：ブランド開発

南長浜ビティックタウン構想：ブランド開発



事業タイトル	2025
地域	群馬県全地域
事業内容	<p>地域内移動を促進する共有モビリティ</p> <ul style="list-style-type: none"> 中高生や高齢者も気軽に利用できるライドシェアサービス <p>地域内の物流を支援する共有物流</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活者の生活を支援する共有物流 ドローン配達網
ターゲット/ステークホルダー	<p>若者 (10歳~若年・若年代同世代)</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者が移動手段にならないうまの移動が心配 乗り手不足により、予約の取りやすさや料金への不安がある オンラインで注文したものがドローンで届くと便利 自分でドローンも運送サービスも活用できるように、広域まで乗り出しがたいと便利
担当事業	<ul style="list-style-type: none"> タクシー会社 自営企業
担当事業	<ul style="list-style-type: none"> モビリティサービス ドローン配達網

事業タイトル	2025
地域	南長岡全地域
事業内容	<p>自治体ライドシェア「どこでもライド」</p> <p>自治体ライドシェアの仕組みを構築する</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者・子供など運転免許証不所持の人の移動負担を減らす 観光客が移動手段に困らず楽しめるエリアとなる 空いた車、空き時間がある人の仕事を増やす 旅行会社・バス会社はドライバー指導や仕組みづくりのコンサルとして協力する <p>実証実験を2025年に行い、本格導入を2026年とする ライド中が安楽の時間となることもメリット</p> <p>自治体ライドシェア</p>
ターゲット/ステークホルダー	<p>川口さん (40歳、女性、主婦)</p> <ul style="list-style-type: none"> 運転が苦手なため、移動に移動できる手段がほしい 移動しながら安楽なライディングがほしいが、車代を自分で支払うのが難しい
担当事業	<ul style="list-style-type: none"> ライドシェアの仕組み

事業タイトル	まだ決まらないうちに
地域	県北エリア 山形県
事業内容	<p>近未来の生活実体験できる企画イベントの開催</p> <p>期間限定：ドローン配達</p> <p>ドローンで荷物を実演の届けるイベントを開催する</p> <p>田舎ならではの配達リスクをヘッジしたイベントを開催</p> <p>特設のステーションから自宅へ配達、受け取りまでのデモを実施する</p> <p>田舎だからこそドローン配達の実現が早い可能性、そのメリットの享受と未来を体験することによって行政の取り組みの理解を促す</p> <p>※自動運転体験も同様</p> <p>ターゲット/プラットフォーム/ウェブサイト</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ ※ ※
担当事業	<p>自然保護【荷物落下防止・悪天候の被害】</p> <p>新しくつくる事業</p> <p>法整備</p>

事業タイトル	2030~2035
地域	南長岡地域全地域
事業内容	<p>横軸モビリティ</p> <p>南長岡地域内の移動（車道方向）に地域内モビリティ設備を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域内の移動（南北方向）には専用ライドシェアのインフラあり、(バス、自営車、タクシー、自営車、公共施設等) 路線ライドシェアにアクセスするための地域内移動手段を構築する 小売店舗を訪問して自動販売機設置 アプリ、その他観光サービス提供あり、道の駅（観光・農産物の情報提供） 小売店舗にライドシェアのシェアリングサービス 観光客は目的地から目的地まで移動し目的地で利用可能 オンライン予約・支払いサービスあり 予定の時間通りに利用可能（アプリで確認可能） 1日1回予約可能（1日1回の予約可能）
ターゲット/ステークホルダー	<p>南長岡地域に住む高齢者の人</p> <p>地域内の移動手段に困る高齢者の人</p> <p>公共交通機関で移動した高齢者の人</p>
担当事業	<p>数社が共同で地域内移動手段を構築し、自営車も活用した移動手段も活用する</p>

働き方

コワーキングスペース、湖畔カフェ

眺めが最高

背景画像が琵琶湖

働き方自体がブランド化

テクノロジーと
自給自足の共存

事業タイトル 水平線を一望できる湖畔カフェ	2028~2030 年ごろ 想定エリア 湖畔エリア
事業概要 田村駅から徒歩圏内に、琵琶湖の眺望が楽しめる多目的カフェを整備する ・湖畔に沿ったカタチに設計された大型カフェ ・1階はいつでもBBQができるスペース。地元や観光客のファミリー層、友人等の集まりで使える。 ・2階はカフェエリアとワークスペースエリア。眺望を楽しみたい観光客、仕事や勉強に気分を変えて取り組みたい社会人や学生が訪れる。 <参考> 公共BBQのイメージ: [Google] 公園やビーチで美しいオーガニックなBBQのスタイルとは、@aimakats.com 外観イメージ: 沖縄県読谷村にある星野リゾートバンタカフェ バンタカフェの魅力を星野リゾート バンタカフェ @banta.cafe	
ターゲットペルソナとインサイト 齋藤さん (35歳・男性・子育て世代) ・土日は、家族で市内で漁なので気軽にBBQができるとうらやましい。 ・在宅勤務で気分転換したいときに使える仕事にも向くカフェがあると嬉しい。 ・自然を感じられるスポットが好き	提供する資本 ・ 琵琶湖 琵琶湖の眺望 ・ 田村駅 借してつくる資本 公社BBQ、カフェ、ワークスペース
作成者 熊谷美	
事業タイトル 湖の辺のコワーキングスペース	2030 年ごろ 想定エリア 湖畔エリア
事業概要 田村駅から徒歩圏内に、琵琶湖の眺望が楽しめるコワーキングスペースを整備する 都会にあるコワーキングスペースでは実現できない南長浜ならではのスペースにする ・琵琶湖の眺望を楽しめる上層階のコワーキングスペース ・1階は、南長浜の産物を使った食事を取れるカフェスペースと店舗 ・屋上にはテラスと休憩のための草場 琵琶湖の眺めを最大活用した特徴的なコワーキングスペースとして全国的にも有名なところで仕事をすることを目的に全国から人が集まるようになる	
ターゲットペルソナとインサイト 川上さん (40歳・女性・実業家経営) ・長浜の家に来たときに、家以外にも仕事をする場所が欲しい。 ・せっかく長浜で仕事をするなら琵琶湖が見える場所で仕事をしたい。 ・長浜に置いてすぐにオンライン会議があることもあって、米原駅や田村駅からアクセスがよいところが良い	提供する資本 ・ 琵琶湖、琵琶湖の眺望 ・ 田村駅 借してつくる資本 ・ 新路線の建設 ・ オフィスとカフェが併設されたワークスペース
作成者 熊谷	



事業タイトル 外観は古民家、中はハイテク住宅	2030 高成長
事業エリア 東京都 豊島エリア	
事業概要 外観は古民家だが、住宅のスペックはテクノロジーが満載 ・リモートワークを快適に行うことができる洋室以上に高速なネット環境 ・シェアパワーカー専用はドローン配達で集荷 ・古民家なのに高断熱高性能の住宅 ・ゴミがでないリサイクル住宅	
ターゲット/コミュニティ 豊田さん (30代・男性・専業主婦)	住居する資本 ・ 古民家 ・ 最新のコミュニティ
実現する資本 ・ 古民家に住みたいが、ある程度の新築性も重視したい ・ リモートワークを快適にするためのネット環境なども重要 ・ 高い断熱性能の住宅に住みたいと思っている	新しくつくる資本 ・ ハイテクリノベーション ・ ネット環境
作成者 藤原	作成者 藤原

事業タイトル 空き家を活用し、まち全体を密にする取り組みの実施	2040 高成長
事業エリア 埼玉県 越前市、越前市	
事業概要 【テーマイメージ】 町守意識となっている空き家を利用したビジネスモデルを確立し、南限地域の収益をあげる 【事業イメージ】 2040年 □ 高齢者雇用のため、空き家を転貸して、派遣先を呼び、高齢者を定年ながら雇用者が利用できるような環境、まわりの目玉とする □ 「まわりの目玉」事例 https://www.mhl.go.jp/futaba/kuhaku/center/001403565.pdf ※ドイツと絡めてドイツの管理用者に転貸も検討して活用するような仕組みなども検討	
ターゲット/コミュニティ 川上さん (40代・女性・専業主婦)	住居する資本 ・ 空き家
実現する資本 ・ 空き家を活用したビジネスプログラム	新しくつくる資本
作成者 藤原	作成者 藤原

事業タイトル vs. 自治会 e-sports交流会	2025 高成長
事業エリア 東京都 地域内自治会館	
事業概要 自治会対抗のオンラインe-sports交流会を開催 ・ 定期的に開催し、自治会館の集客を高める目的で、 ・ 遠出が難しい高齢者が多くの人との関わりを持つ機会として開催、 ・ 対象者はオンライン専業主婦会などでも良い。 ・ 子どもたちが先立ち、高齢者にゲームを指導する機会も毎日開催し、異世代交流、 ・ 月間、年間MVを撮影して継続的に発信するモニター会を維持し、 ・ 「縁結びメディア」で特々力も開催。	
ターゲット/コミュニティ 海浜五輪地域に住む高齢者の人 移動手段がない住み慣れた生活 高齢者夫婦または孫で人との交流が少ない。	住居する資本 自治会館が地域の施設
実現する資本 高齢者夫婦または孫で人との交流が少ない。	新しくつくる資本 遠慮オンライン部員
作成者 西口 龍之	作成者 西口 龍之

事業タイトル 町内の煩わしい整理 (自治会・会社・農地問題など)	なるほど 高成長
事業エリア 市内全域 (特に農耕地)	
事業概要 DXを前提とした、課題解決に向けた施策を提供する 【必須】行政サイドで何かソリューション施策を考える (別協議会の設立) 田舎特有の過剰な地域間と負荷をなくすことで、定住したくなる地域を作り出す	住居する資本 町内の文化、まつりごと
ターゲット/コミュニティ 中々	新しくつくる資本 スキーム、システム、情報インフラなど
作成者 茂原 佳直	作成者 茂原 佳直

事業タイトル 地域資本のコンモンズ化：②地域祭事のコンモンズ化	2028 高成長
事業エリア 各祭事実施場所	
事業概要 東武エリアの地域文化 (登山祭等) のうち、一部の地域文化を地域外の住民向けに、より高層に開放する取り組みを実施 ②敷田・五箇原町のシェアドレッジ シェアドレッジは、都市中心に定住した高齢者の生活者向けに、都市内外の人が町民 (共済) になる原則、 村長さん (共済) を呼び、各祭事 に招待する仕組み (共済) を実施する。 以下、想定される地域外のパーソナル形態の活動: ・ 地域イベントへの出席 (共済等) ・ 地域イベントへの参加 (体験) ・ 地域での飲食、宿泊 等	
ターゲット/コミュニティ 川上さん (40代の専業主婦)	住居する資本 ・ 長年登山部 ・ 登山 (自身の経験)
実現する資本 ・ 地域文化の担い手 (特に地域外住民)	新しくつくる資本
作成者 段野 幸一郎	作成者 段野 幸一郎

事業タイトル 地域資本のコンモンズ化：①デジタルまちセン	2026-2028 高成長
事業エリア まちセン	
事業概要 長浜市 (南長浜) の歴史や伝統文化、故郷の風景、市民活動等を、2045年の将来環境を見据えた形で継承していく。その第一歩のプロジェクトとして、まちづくりセンターをデジタル化し、リアルのみならず、デジタル空間でも人々の関わり所となる「デジタルコンセン」へと発展させる。 以下、様々な観点で、まちセンをオンライン利用できるように進化 ・ デジタルインフラ整備 (WiFi導入拡充等) ・ まちセンの予約のデジタル化 ・ 予約と連携したスマートロックの導入 ・ まちセンイベントのオンライン配信化 ・ オンライン (将来的にはメタバース) 上でのコミュニティ活動展開 等	
ターゲット/コミュニティ 向井さん (10~20代前半の大学生世代)	住居する資本 ・ まちづくりセンター ・ 地域文化の担い手
実現する資本 ・ まちづくりセンター ・ 地域文化の担い手	新しくつくる資本 ・ デジタル環境の拡充 (WiFiなど)
作成者 段野 幸一郎	作成者 段野 幸一郎

事業タイトル パーソナルロボットと一緒に休めるまちづくりセンター	2050 高成長
事業エリア 南長浜内まちセン	
事業概要 まじわる人達：市内の高齢者同士 一人一台パーソナルロボットを持つことが当たり前になる。パーソナルロボットを持つ確率が高いであろう高齢者が、ロボットとの散歩として近くのまちセンまで歩いて移動し、まちセンでロボット同士を交流させつつ他の高齢者と交流する。 まちセンにはロボットの充電スポットやアップデート用コンセント等が準備されていて、ロボットにやさしい施設となっている。	
ターゲット/コミュニティ 香取さん (70歳・女性・専業主婦)	住居する資本 ・ まちづくりセンター
実現する資本 ・ パーソナルロボット向け設備	新しくつくる資本
作成者 香取 敦子	作成者 香取 敦子

心地よい終活

理想的な終末

福祉（子供・高齢者）

高齢者

事業タイトル	2028～2032
スマートシティ事業	※ここら
想定エリア	田村全域
事業概要	<p>田村全域に、ネットワークで接続された監視カメラを張り巡らせる</p> <p>高齢者や子どもなど、迷子になりがちな交通弱者の安全を守る</p> <ul style="list-style-type: none"> 電柱等に等間隔で監視カメラを設置 監視カメラを設置した電柱にはヘルプボタンと簡易マイク、スピーカーも設置 ヘルプボタンが押された場合には監視センターと会話ができる 監視カメラの画像はAIで処理され、交通事故も監視 <p>日本で一番安全・安心なまちとして全国的にも有名になる 特に高齢者・子どもに優しいまちを標榜する</p>
ターゲットペルソナとインサイト	<p>***</p> <p>超える価値</p> <ul style="list-style-type: none"> 助け合いの精神 安心、安全なまち <p>願ってしまう価値</p> <ul style="list-style-type: none"> 監視カメラ ヘルプボタン マイク、スピーカー
作成者	小出 篤

事業タイトル	2028～2032
高所得高齢者誘致事業	※ここら
想定エリア	湖畔エリア
事業概要	<p>湖畔エリアに、琵琶湖の眺望が楽しめるサ高住を整備する</p> <p>都会にあるサ高住では実現できない南長浜ならではのスペースにする</p> <ul style="list-style-type: none"> 琵琶湖の眺望を求める高層のサ高住 1階は、子ども園や子育て支援施設をテナント 屋上にはテラスと休憩のための足湯 <p>琵琶湖の眺めを最大活用した特徴的なサ高住として全国的にも有名になる 特に高所得者を入居させることで若者に金が落ちるようにする</p>
ターゲットペルソナとインサイト	<p>***</p> <p>超える価値</p> <ul style="list-style-type: none"> 琵琶湖、琵琶湖の眺望 田村駅 田村スマートIC <p>願ってしまう価値</p> <ul style="list-style-type: none"> サ高住 子ども園または子育て支援施設
作成者	小出 篤

事業タイトル	2028
3世代で使える幼児食・介護食自動販売機 「いつでも・やさしい・しあわせごはん」	※ここら
想定エリア	国道八号線沿い
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 現在大手食品メーカーが都心部で展開している幼児食の冷凍パウチの自動販売機を、地元野菜を使った地元民のためのローカル版を展開する。 幼児食とともに、同じく味わいや柔らかさが必要な介護食も一緒に生産し、収益性を担保する 忙しい子育て世帯や介護世帯の心身の健康を支える 農家やその近辺で採れた野菜(特に食品ロス)の活用につなげる 長浜や近隣市への展開も見据え、買い物難民解消の一助となる 非常時の防災食としての機能ももつ <p><参考> 幼児食自動販売機 ニュース、消費者庁発表「幼児食」の緊急避難用販売機「anyres」</p>
ターゲットペルソナとインサイト	<p>超える価値</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業高校 農高近辺の田畑 加工施設(農高内でも、他施設でも) <p>願ってしまう価値</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動販売機
作成者	熊谷理夫

事業タイトル	2028～
健康だけでなくウェルビーイングを追求する 南長浜在宅医療システム	※ここら
想定エリア	南長浜全域
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 生活の質の向上や医療費削減、病床削減、高齢者の文通の足の問題などから、在宅医療の推進が求められる。一方で、その代償として、高齢者の集まる場所がなくなる、外出機会がなくなるという課題がある。 スマートデバイス（ウェアラブルデバイスやAIカメラなど）を活用して在宅医療は積極的に推進して、アクティブシニアを増やし、市民活動などに結びつけることで、ウェルビーイングの達成を目指す。 データ分析による市民活動と健康の関連性など大学研究に反映したり、新たなデバイス開発やサービス開発につなげる。 <p>(参考) スマホで手軽にオンライン診療 - 医療費削減の中心にニュースをお伝えする経営者情報誌 @business.com スマートホームデバイスとAIカメラによる在宅医療サービス @business.com 自治体主導でスマートヘルスケアを推進 @business.com</p>
ターゲットペルソナとインサイト	<p>超える価値</p> <ul style="list-style-type: none"> 病院 介護施設 <p>願ってしまう価値</p> <ul style="list-style-type: none"> シニアが社会貢献できる機会
作成者	今泉 翔一郎